夕刊 常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210
編集兼印刷発行人 池田一夫

磐城土建工業 株式会社
強口唯七郎
平市小太郎町 電話五九

湯本の區議會に再び疑問

庄司・鯨岡氏ら當局え陳情

湯本町区議会問題に関してはその後続々と自治法に反するが如き行為があり、五カ年間にわたる空白時代の乱脈によつて、独裁的な町長の態度に相当の反感あり「区議会明朗化運動によつて、正しいあり方を示すべし」との声が猛然と起り、各方面で区議会の不正をあばかんとしているため今後の成行は注目されている、なお二十日は庄司、鯨岡両区議は石城地方事務所を訪問、芳賀次長と会見し次の回答文を求めた

一、昭和廿六年度に構成された区議会は前年度即ち昭和廿五年の決算議案提案前（専決の有無を問わず）区議会は出納検査立会人を出し、検査に立会調査せしむるのが妥当ではないか

二、区議会は議会で立会人の報告を受けて後、議案の審議をするのが、妥当ではないか

三、第一回区議会に町長は監査委員もしくは出納検査立会人の選任の議案を出すのが妥当ではないか

四、第二回区議会では、監査委員が立会人を選任すると主張するに対し町長は急ぐ必要はないと拒否の態度をとり、問題の議会となつたので、閉会直前緊急提案の形式で出納立会人選任を議会に出したことは妥当なる町長の処置か

五、以上の四点にわたる町長の無視行為は議会の本質を無視せる理事者の態度であり、地方自治法に明記する議会活動の権利を圧迫する町長の行為と思うがどうか

抑留人を救い出せ

石城郡で十円づつのきよ金

内郷町では抑留邦人救出運動のため郡内留守家族援護資金を三月十日まで一戸当り（被保護者、留守家族を除く）十円づつの拠金運動を展開する、なお留守家族会の廿七年度事業計画は次の通り

△救出促進各大会派遣
△留守家族実態調査並に慰安
△連絡調整その他に関する冊子発刊
△生活相談所開設
△生活一部補償に対する事業開始

内郷民生委員会

内郷町民生委員会では廿二日午後一時から同町白水浜井場根本委員宅で白水方部委員会を開き、白水方部各担当委員のケース意見を交換する

保護司協会

役員の改選

平地区少年保護司総会は十九日午後一時から平市役所会議室に福島少年保護観察所志賀観察課長を招いて開き

①保護司協議会事業について
②東北役員大会その他について

協議役員改選を行い、次の通り選任した

常任委員 長谷川市教育課長
幹事 椚 正憲（湯本）
〃 関原新一郎（平）
〃 酒主究道（小名浜）

論壇

新生活運動に寄す

城山山人

新生活運動が平商工会議所の提唱によつて行われるという。会議所が音頭をとるということは妙な気がする、市役所が中心となるべきではあるまいかという疑問も起るかも知れないが、何処が提唱しても、よいことに関しては市民は協力して実践することが当然ではあるまいか

その運動の目標を見るとわれ〳〵が日常直ちに実行し得るもの許り。これが新生活運動かと特記すべき新味は一つもない。第一から批判してゆくならば、接待費の節減である。最近社用族とか公用族とか新しい言葉が生れて、会社は接待による仕事の受入れ方法を歓迎する傾向を見せている。何に事も料理屋で商談を進める風習が公然と行われている、これを節約せよというよりも廃止すべきではあるまいか

宴会を簡素化とせよ、とあるが、宴会にはその限度はあるまい。安くとも高くとも宴会には変りはないわけだろう宴会は必要あつて、開くもの多くの人の集合所がないので料理屋を利用しているわけであろう

不健全な饗応贈興を止めるは皆んな饗応は不健全なものであつて、健全性のものなどあるまい、お互が儀礼的にやるものなども一つの不健全性と批判されるものではあるまいか。また営業用の年賀、時候見舞などの行過ぎを自粛することとあるが、営業用であるがこれは一つの宣伝するなどいうのは妙な話であつて、大いに奨励してもよいわけではあるまいか、またこれは個人の問題であろう

時間励行についてはわれらも賛成だ。集合のあの度毎にその時間を待つていなければならぬという不経済は、単に時間の浪費である許りでなく待つている人の身になつてもらいたいもの。従つて会議も有益に終るべきであるのに、一部の人の時間不励行から妙な会合に終つてしまうという実例が多い。時間に遅れるならその旨通知すればよい。時間というものは尊いものである

以上のようにわれらの常識の域を脱していない、新味は一つもない。冗費を省けというならば無駄はお役所仕事にたくさんあると申上げたい。むだ排除の新生活運動はお役所から実践して欲しい

谷間に転落即死

川前村伐採夫清野一郎さん(三六)は十九日午前十時ごろ同村地内でソリで木材を運搬中、あやまつて谷間に転落し即死亡

モグリ古物商送検

勿来町白米日雇東三九郎(五九)は十一日無許可で住所氏名不詳の朝鮮人から電線一貫七百目を買え受け同町クボタ古物商木原一成(五九)ら二名に一千六百円で売りまた一昨年十月頃からモグリ古物商をしていたことがわかり二十日植田地区から身柄送検

東北一の不良地區

資金なく指導に悩む

東北六県下少年犯罪の七割が福島県でその七割が浜通り、その七割が平地区で占めているといわれるほど少年犯罪、少年の不良化が多く、これら少年の保護事業は大きく取り上げられているが、湯本、磐崎地区を除いては余りにもこれら保護事業の関心が薄く、保護司協議会自体でも各保護司が会費を出し合つて辛ろじて保つている程の資金難の現状にあり、これら少年の善導、職業保導強化等、についての一般市民の強力な協力が望まれている

内郷役場異動

内郷町では能率増進を図るため、十九日吏員の人事移動を次の通り発令した

△土木事務主任 山崎五三
△土木主任 松崎瑞枝
△学務主任 大越洋
△学務係 仲絵藤一郎
△公民館専任書記 森下繁雄
△渉外係主任兼選挙監理委員会専任書記 鹿野卓二郎
△議会専任書記 羽賀寅蔵
△戸籍係 柳沼洋

学校をさぼる不良学生

北目町防空穴で悪事を働く

十九日午後二時ごろ平市北目町の防空穴内で平一中三年生三名、同二年生十名がタキ火しタバコをすつているのを平市署員が発見、同署に保護、父兄を呼んで引渡したこの少年達はいずれも昨年秋から学校をさぼり、三年生Aが団長格で家から金や食糧を持ち出し、同穴内で共同炊事をしたり、映画を観たりタバコをすつたり、女学生にいたずらしたりしていた不良生徒の一団と言われる

国語教育研究会

国語教育研究会は二十五日午前十時から市内第一小校で開き

①学年末国語評価について県教指課一谷清昭氏
②国語問題と国語教育について教育審議会委員松坂忠道氏が講師に当る

小名濱に脳炎

小名浜町なぎさ青果物商安藤市三郎さん(五二)は十九日午後二時ごろ同町鈴木医師の診断を受けたところ、流行性脳セキズイ膜炎と決定廿日隔離すると共に附近一帯の消毒を行つた

菅野内郷町議の努力

金谷道路の改修に佳話

内郷町金谷地内の町道である改修砂利敷工事がこのほど完成し、金谷部落民はでいねい道路が立派になつたと大喜び

この道路が完成の陰には悪路で難渋している地元民らの苦しみを見るに見兼ねて愛町心を燃やした菅野光義町議が関係当局を動かし同町役場土木課長広井将之氏、磯上課員の協力のもとに予算三万六千円を計上して三百米の道程砂利敷工事を完成したのである

阿部・本田氏ら

平市署で表彰

平市署では廿日同署警ら隊員阿部本田両巡査を強盗逮捕の功労者として表彰した、両警ら隊員は去る八日午前二時ごろ市内才槌小路矢野自転車商会を襲つた三人組の片われを雪中に追跡大格闘の末検挙したもの

なお右のほか熊谷節夫、阿部覚、梅田五月（以上巡査部長）武藤忠司、山口学、佐久間栄、谷春松、磯貝須孝、遠藤正利、橋本宗秀、佐藤俊男、阿部信義、真野正太郎（以上巡査）の十三氏も捕賊優秀者としてそれ〳〵表彰した

家庭生活講習会

家庭生活合理化講習会は二十四日午前九時から磐女高校で開き講師は次の通り

農村課 木田トク（平窪）
商課 吉川クラ（植田）
サラリマン科高木フデヨ（湯本）

植田地區解散届

常磐革新同盟も

日本共産党植田地区細胞（責任者岡田かおる氏）は「主幹者並びに構成員の他町村えの転任により構成員が不足になる」との理由で十五日限り解散すると十九日石城地方事務所に開散届を出した

なお同日付で常磐炭砿革新同盟（代表大内丸志氏）でも組織解体届けを出した

鈴木歯科医院

天気予報

明日は北西の風晴れたり曇つたりの天気のち次第にくだり坂になつてきませう

海上は夜半ごろから波立つて来ませう

内郷の保母補充

内郷町では町内二ケ所の保育所の保ぼを補充して保育に万全を期すため、十九日次の通り三名が発令された

◇宮保育所関節子、同大越千代
◇綴保育所森下満寿子、同野木愛子

週二回休電のお知らせ ご節電協力についてのお願い

電力事情の悪化により連日深夜の緊急停電で御迷惑をかけ深くおわび申し上げます、例年二月は最渇水期で今が一番電力危機で御座居ます。事情御諒察の上今しばらく次の諸点に更に御協力ねがいます。

一、指定休電日

朝六時三十分—夕四時三十分まで
毎週月、水、

二、告示による制限

一般電燈の使用は床一坪当り三十ワットの限度を超過しない様にして下さい

◎動力用には告示による使用限度を越えないようにして下さい

◎昼間（午前七時—午後四時三十分）電燈は使用なさらないで下さい

◎動力用及電熱機（六百ワット以下も含む）は午後四時三十分—同八時三十分まで使用なさらないで下さい

◎広告燈、ネオンサイン、暖房用電熱機その他禁止された用途には使用しないで下さい

以上

昭和二十七年二月二十一日

東北電力平営業所

亡父**覚成院** 葬送の際は御多忙中の処遠路態々御会葬下され且つ御鄭重なる御香奠を賜わり御厚情誠に有難く御礼申上げます

実は早速参上御礼申上ぐべきのところ略儀ながら紙上を以て御礼申上げます

昭和廿七年二月二十日

平市下平窪字鍛冶内
施主 木田一郎
親戚代表 森川尚
石井徳重

妻 **リキ** 儀二月十九日午後六時十五分脳溢血で急逝しました生前の御厚誼を深謝し謹んで御通知申上げます

追て葬儀は二十二日午後二時自宅出棺平市大宝寺で相営みます

二月十九日

平市一町目六
施主 岡田弘成
親戚総代 鈴木源太郎
友人総代 関内正一

茶道裏千家淡交会平支所副支所長**岡田宗華**先生二月十九日急逝されました

謹んで御通知申し上げます

二月十九日

裏千家淡交会平支所

小原流国風会平支部副支部長**岡田華悦**先生二月十九日急逝されました

謹んで御通知申し上げます

二月十九日

小原流国風会平支部

池坊龍生派小原流**岡田華悦**先生二月十九日急逝されました会員の皆さんに御通知申上げます

二月十九日

平市一町目六番地
岡田華悦社中

◆募集◆

一、植字工——二名（三年以上経験者）
一、文選工——二名（一年以上経験者）

右高給優遇す
（委細面談）

常磐毎日新聞社
工務部

サメからビタミンとる
縣水産試験場の新研究

県水産試験場（場長菅野健一氏）では卅五万円の予算で同場内に着工中だつた模型多管式ボイラーが近く完成するが、これは昨年企業化して成功し今年は二回目で主としてこれから最漁期に入る油サメの肝臓からビタミン（A）を採取するもので、製品はアメリカ及び欧洲へ輸出して外貨獲得に一役買うもので再び企業化すべく同場では張切つている。

油サメの肝臓は白、中黒、本黒と大別されるがこのうち本黒は最もビタミンの含有量が多いと謂われ国際単位では三万から四万五千単位となつている仮に三万円単位の缶製品がドラム一本採れた場合、米価一グラム約八セントから換算すれば、十六万九千三百六十七円となり、これを魚油にした場合一万二千円である、予算四十万あるので原料にして六百五十貫分であるがこれはドラム缶に八、九本採れる計算になる

このビタミンは鳥目、栄養の促進細菌性の抵抗力の増進などに最も効果的で、従つて家畜に応用すれば豚は約二ケ月成長早く、ニワトリは四ケ月で卵を生む、同場で生産された製品はバイヤーの手を経て直接欧洲へ、またアメリカではサンフランシスコへ向けそこで単位を測定の上全米に振向く予定である水試場滝内主任は語る

『三月初旬頃完成するが春分の日を境界にサメのビタミンが最高に乗切る時期なので、これをねらつたわけで四月一杯がやまでそれ以後は植物のビタミンに押されるので打切る、あくまで輸出を目的に最高度のビタミンを採取すべく研究している』なお昨年は最高四万五千単位で、十三本がアメリカに輸出され約百万円の外貨を獲得している

動く家と共に
全国を行脚する一家

秋田県能代市材木町水産加工株式会社重役、元地元新聞編集人菊地敬治（五三）氏は「日本再建は選挙運動の粛正と植林から」と全国一周講演を志ざし妻ツヤ（三八）さん、長女昭子（一三）さんと共に一畳半の屋台車に家財道具一式を積んで昨年八月同市を出発、東北地方を一巡して十八日午前十一時ころ平市内に入り、市内で街頭講演後市役所前に車を止めて宿を取つた、平市には三日間程滞在する予定

同人は今度で二回目で第一回は二十四年八月秋田を出発二十五年三月に完了「幽霊を煙に巻いてサヨナラ」の名文で全国を点描した「デン〳〵虫全国旅行記」を記し多情な世情を良く記している、全国ホテル携帯旅行は第三回まで完行すると言い、全国巡回の感想の一端として次のように語つた。

全国を廻つて見て一番感ずることは依然昔の日本の姿がそのままであることで各町村議会等、議員そのものが議会を理解せず執行、審議、し門機関等について無理解が多く民主政治には程遠い、東北地方では福島県が一番人情豊で感謝している、各地に此の事実を宣伝しかたくなな人情をほごしたい、日本は現在一人前として世界に肩を並べて立とうとしているが現在の姿ではダメだ、現在の日本では最もよく水の資源を生かし電力に依る、生産力の充実と向上を計らねばならない、そのためにも植林の重大なる事を新たにして植林による水の調節を期さなければ世界に肩をならべることはむづかしい

影山の余罪
続々判る

（既報）湯本地区署では同町三函呉服店から男タビ五足（千五円相当）を盗んだ疑いで検挙した、八仙無職影山義明に対し余罪あると見て追求中であつたが十八日、廿六年六月ごろから三函丸丹洋服店から、学生用ズボン一足（六百円相当）タビ三足（三百円）を盗んだほか、町内各商店から十一件、六千八百円相当を盗んだことを自供した

高校の募集人員
石城●平地区の分発表

県下の高校募集人員は十八日県教委事務局から全日制、昼間定時制夜間定時制併せ、一万七千百名と発表されたが石城、平管内では全日制二千四百三十名、定時制六百十名計三千四十名となり次の通り

◇全日制二、四三〇名磐城高（普四〇〇）磐女高（普四〇〇）湯本高（普二〇〇商四〇家四〇）小名浜高（普二〇〇商五〇）磐城農高（普一〇〇農一〇〇）同二部（普五〇）平工高（機八〇電機一〇〇採冶五〇土五〇）平商高（商二五〇）小名浜水高（電別三〇製四五漁四五）四倉高（普一〇〇）内郷高（普一〇〇）◇定時制六一〇名湯本高夜間（普五〇）小名浜（家庭別三〇）磐城農（夜間三〇）同上遠野分校）農三〇家三〇）四倉高（水三〇夜四〇）同大野分校（農別三〇家三〇）内郷高（家別四〇夜普一〇〇）同好間分校（家別三〇夜間四〇）平第二（普五〇商五〇）

遺家族代表者會議
大竹知事を迎えて

平市福祉事務所では二十四日午前九時から地方事務所会議室で平、石城、双葉、相馬の一市三郡の遺家族代表を集め、大竹知事、県民生部長、同世話課長を招き◇未帰還者促進対策、◇遺家族援護対策について協議する

常磐炭礦で産制相談所開く

常磐炭砿では三月一日から内郷炭砿病院内に産制相談所を新設、毎週月、水、金曜日の三日間産制についての指導相談に乗ることになつた

湯本青年の強化
会長に鈴木節長氏

湯本町青年連絡協議会は十七日午後六時から同町公民館で開き▲代議員の増員、以前各単位青年会代議員は二名であつたが、廿七年度の拡張、補強制策にともない五名づつに増員した

▲代議員の増員に伴う規約一部改正▲連協役員改選▲会長鈴木節長▲副会長太田守、山崎英蓉▲書記角正正平、丹保▲会計守田一郎、坂本良一▲会計監査金土重武、清野誠助、谷口良之助

▲その後廿七年度の補強制策として青年学級は単位青年グループ五ケ所を推薦選定し昨年までの講座式を脱却した真に自主性にとんだ学級を開く▲また連協組織強力として在町の青年グループを一つに統合し、実際上の公民館運営中心体にまで運んでいく

市連青役員改選は三月三十日

平市連合青年会第十二回評議員会は十七日午後一時から市公民館で開き総会を来る三月三十日に開き役員改選を行うこと、廿六年度諸行事結果報告を行うことなどを決めた

内郷討論会
男女共学是非

内郷町内郷坑西区青年会主催、討論会は廿三日午後六時から同町西区協力館で開く、題目は「男女共学は是か非か」賛成弁士内郷二中和田チヨ教諭、反対弁士内郷地区署木村部長、中立弁士内郷砿労務係山田晉雄の諸氏で司会はおなじみの常磐炭砿労務係猪狩勝己氏

湯本教育研究会

湯本町学校教職員研究発表会は廿三日同町公民館で開く、発表者は湯小関山教諭「スライドの自作」佐藤教諭「ドモリのきよう正法」など十名で、理論並びに実際教育法についての研究データーで発表後和楽親談会をも行う

浮世フロ

内郷町に最近二人乗り自転車がめつきり増え、内郷地区署員の悩みの種となつている

◇

先日来二人乗りをして悪いという法律がないと地区署前を往行した者があり、直ちに逮捕され調べられたが、法律にないと強硬に否定するので道路交通取締令第廿五条を聞かせられ、始めて納得した変り者がいた、たま〳〵このような言を吐いているものが見受けられるが、常識として判断出来ぬ不可思議なことがあるため、間違つた行動を犯す者が出来るので、はつきり常識として銘記して今後このような不常識者が現われぬよう注意したいものである

道路交通取締令第廿五条とは諸車の使用主又は運転者は、乗車及び積載のために設備された場所以外に乗車をさせ又は積載をしてはならない、緊急やむを得ない需用がある場合においては、前項の規定にかゝわらず出発地の警察署長の許しを受け、乗車及び積載のために設備された場所以外に積載をすることできる

田村氏講演
二十二日公会堂で

毎日新聞社編集局参事田村寿氏を招き、次の二カ所で講演会を開く

△磐女校で廿日午後一時から同校生徒及卒業生らのため「女性」に関する講演あり

△商工会議所、市役所主催で田村氏を招き同日午後四時から公会堂日本間で、時局に関する講演会を開く

内郷学区制
調査

内郷町で懸案の同町中学校の学区別につき廿三日午後一時から同町役場会議室で協議打合せをする、出席者は同町小、中学校長、同PTA正、副会長、並びに沼田町長で一区内を字別に入学予定数を調査し制定の参考資料とする

岡田華悦女史
葬儀は二十二日

朝日新聞社平通信部主任岡田弘成氏リキ夫人は、十九日午後六時十九分脳溢血のため逝去した。リキ夫人は池の坊華道の師範て、平市はもちろん、近郊の文化向上に努めた有名人であつた、享年四十五才、これからの働き盛りに逝去されたことは、地方華道界はもちろん全国的に惜しまれている、なお葬儀は二十二日自宅で執行される

詐取の男

大浦村上仁井田雑貨商斎藤久雄（三七）は旧ろう十二月十二日同字雑貨商賀沢信一さんから一ケ月位で返済するからと現金一万六千円を借用したが期限が来ても返金せずさ取の疑いで二十日平地区署に検挙

常磐炭礦野球部の新陣容を覗く
新鮮味のナイン
（3）

沼田次雄投手
（磐城高）

ファンから注視のまととなつている。左腕投手。サウスポー特有のれう天にグツトくい込むキメ球もあり重くて然も球も速い完成した投手と各方面から宿望されているが昨年は依然として無制球ぶり日東紡キラーもこゝに失墜かと東北ノンプロ界に名をひそめたが彼の天分を惜しんだ谷口監督はともすればスランプから来るクサリで自棄になる沼田を指導し続けた、師の恩情に泣いた彼は奮起一番昨年度の汚名奪回のため今冬は雪の中を走り廻りトレーニングを続けての猛鍛錬の実は必ず結び一昨年前までの勇姿をダイヤモンドの中に見出すことが出来るであろう

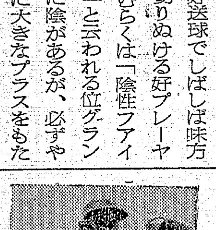
布瀬勝己投手
（桐生高）

昨年前橋の山藤商店から移籍した新人、サウスポー独特の胸にもち上つて来る球が彼の最大の武器で入団当初は常磐巨砲陣も打ち込めなかつたというクセ者、サイド、スローの変形モーションは独特なホームで打者を幻惑するに充分、今後の谷口監督の善導と精進によつて新境地を開拓出来るであろう

衛藤大輔捕手
（台北商）

一昨年は十六本のホーマーをたたき出し一躍ホームランキングの名声を博し、昨年度も期待にそむかず三割一分で今度はリーディングヒツターを獲得ピンチに臨む毎しに六十三インチの長刀を引下げてボツクス上に悠然と立つ彼の勇姿は（必ず何かやつてくれる）と力強い期得が持てるだけに頼もしいファイトの固りのプレーヤー、捕手の生命たる捕球、送球強肩は折紙附きのもので彼のリードする黄金百万ドルの内野陣はまさに鉄壁の観がある、打つては中位のムラを引きしめ六番の重責を果し、守つては矢の如き好送球でしばしば味方のピンチを切りぬける好プレーヤー好漢惜しむらくは「陰性ファイト玉にキズ」と云われる位グランドコーナーに陰があるが、必ずや守備打撃面に大きなプラスをもたらすであろう

石垣一夫捕手
（新宮高）



関西の名門でもまれて育つただけに将来大器の片リンがうかがわれるがまだ若輩今後の精進が要望されている、然し彼の肩はプロ以上のものと定評があり、実戦が浅いため試合運びでは未だ巧妙味を欠くが昨年オープン戦に出場左中間にたたいた、あの強引なバツテングを今後伸ばせば末恐ろしいプレーヤーとなろう、いずれとも今後の彼の研究と経験に期待が持たれる

長瀬忠比古捕手
（平工）

平高在校時代県大会でグランドコーナーの妙味で一躍有名になつた選手、惜しむらくはゲームに対して遠慮勝ちでオトナシ過ぎるが試合経験によつてサード法を体得すれば鬼に金棒、然し春は近い、人一倍の苦難こそ、彼の将来を決定するであろう（つづく）

平市四丁目
關内藥局
電４０番

ドルマンとチャイナセーターは平東

神戸本場牛
特約店
緑屋本店 平市一丁目電五三九
緑屋支店 平市中央通電七九四

第１３回
東邦の宝定期
１口千円 10万円当る ほか総当り
預入期間６ケ月
取扱期間 ３月２７日まで
抽せん日 ４月６日
無記名定期預金お取扱い致します
東邦銀行

内科・小児科 外科
若松醫院
平市大町二三 電話五〇五番

病院新築につき 看護婦（数名）急募
但し二十二才以下経験者履歴書持参
外科 産婦人科
松尾病院
平市南町五二 電三四

株式會社
イ魚市場
社長 松崎喜一
平市四丁目・電九六六